

## 「吉崎市過疎地域持続的発展計画(案)」に対するパブリックコメントの募集結果について

この度、「吉崎市過疎地域持続的発展計画(案)」に対するパブリックコメントを募集しましたところ、貴重なご意見をいただき、厚くお礼申し上げます。お寄せいただいたご意見に対する本市の考え方をまとめましたので公表します。

### 【意見募集結果】

- 1 募集期間：令和3年7月9日(金)から令和3年7月30日(金)
- 2 募集方法：持参、郵送、FAX、Eメール
- 3 閲覧方法：吉崎市役所各支所、各事務所、吉崎市ホームページに配置又は掲載
- 4 意見件数：1件
- 5 提出されたご意見の概要及びご意見に対する考え方：

	ご意見の概要	ご意見に対する考え方	
1	<p>コロナ禍にもかかわらず前年を大きく上回る売り上げを上げている企業にはネットでサービスやものを売っているという共通の特徴があります。</p> <p>ワクチン接種率もまだ完全とは言えない状況下において、コロナ以前の社会に戻ることはなかなか難しいと予測されています。</p> <p>吉崎市には、美しい自然、農産物、海産物、そして素晴らしい人材が多数既に在ります。</p> <p>海外だけでなく、国内においても、IT、金融関連事業においては、過去最高収益を上げる企業も少なくありません。国税の税収も増加しているほどです。また、消費を抑え込まれ、買い物をしたいのにできないという高所得家庭も首都圏には多く存在します。</p> <p>事業収益が上がり、島内の最低賃金が上がり、島と島内事業者とすべての島民が豊かになること。これが子供たちの未来のためにも、過疎地域のさらなる過疎化を防ぐためにも、何よりも大切です。</p>	<p>①既にある「島の資産」にしっかりと付加価値をつけて、インターネットで日本中、世界中に売り出してみたいはいかがでしょうか。</p> <p>島外から仕入れず、「島内にあるもの」を「島外に」売りましょう！</p> <p>②人々が集いやすい、吉岐空港やフェリーターミナルを美しく、機能的に一部デザインリニューアルし、島内外の人々が、共に消費に楽しみを見つけられるよう ICT 連携して、情報発信拠点（ネット通販の拠点）とされてみては、いかがでしょうか。</p>	<p>①計画(案)の「3 産業の振興」の項にネット通販の強化、市内資源の見直しについて記載しておりましたが、ご意見を踏まえ、「しまの産品の高付加価値化」、「EC サイトの強化によるしまの産品振興」を含めた内容に修正します。</p> <p>②具体的な事業の提案ではありますが、現時点において、ご提案のような情報発信拠点施設整備の検討を行っていない為、本計画への記載は行いませんが、過疎地域の持続的発展の為には、本計画で掲げた各事業を着実に実践することが重要であり、特に産業分野における ICT の活用は必要不可欠でありますので、頂いたご意見については、今後の参考とさせていただきます。</p>